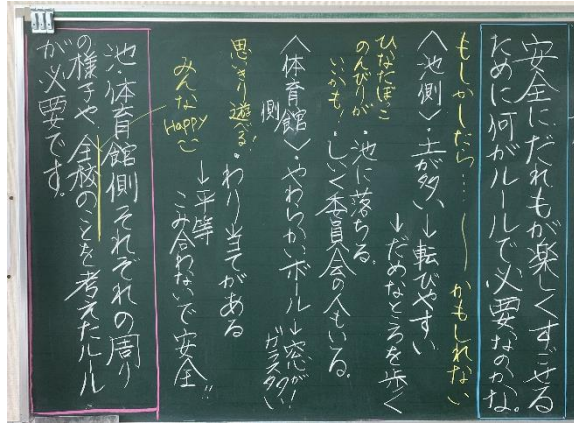


亀小広場

教育目標
まっすぐ
伸びる



遊歩道ができました。



中庭使用のルールを全校で考えます。



完成したドッジボールコート



職員玄関の校章も塗り直しました。

中庭が整備されました

教頭 田辺 和明

今年度もコロナ禍で活動が制限されることもありましたが、前期の締めくくりを迎え、子どもたちは前期のまとめの学習や活動に毎日一生懸命に取り組んでいます。

さて、学校では夏休み期間中に様々な工事がありました。創立百五十周年の記念事業として進めてきた中庭の整備がその一つです。先日の授業参観時にご覧になられた方も多いと思います。

「亀田小学校のシンボルとなる場所」「子どもたちの憩いの場」を作りたいというPTAの方々の願いと、子どもたちからの「ゆっくり休めて、たくさん遊べる中庭」がほしいという願いを基に整備を進めてきました。

池のある中庭には、遊歩道を作りました。これまでは、中庭に出ることは制限されていましたが、自由に出られるようにし、ウサギや鯉を見たり、藤やアジサイの花で自然を感じたりして、中庭が憩いの場となることを願っています。今後、藤五郎梅の木も植樹する予定です。何年か後には亀田の

名産である藤五郎梅の実がなり、子どもたちの手で梅干し作りができれば最高です。体育館側の中庭には、ドッジボールコートを整備しました。透水性のアスファルトなので雨が上れば比較的早く使用することが出来ます。内履きですぐに出られるようにして、休み時間やクラブづくりにつなげてほしいと思います。子どもたちと中庭使用のルールを考え、有効活用していきます。

PTAの方々と子どもたちの願いの詰まった中庭が無事に完成し嬉しく思っています。

今回の中庭整備を進めるにあたって、百五十周年記念事業の実行委員の方々に大変なご尽力をいただきました。昨年度から準備を始め、今年度は月一回の実行委員会を開き、準備を進めてきました。子どもたちのためにたくさん時間を費やしていただき、感謝申し上げます。

整備された中庭に子どもたちの声が響き、亀田小学校の教育活動がより充実していけるよう教職員も頑張っています。今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。